

いたばし文化芸術・多文化共生ビジョン2025の素案について

いたばし文化芸術・多文化共生ビジョン2025（以下、「ビジョン」という。）は今年度策定作業を進めており、令和2年8月25日の区民環境委員会において、骨子の報告を行ったところである。その後、学識経験者等により構成されるいたばし文化芸術・多文化共生ビジョン検討会及び文化芸術部会・多文化共生部会、庁内調整会議における意見を踏まえ、ビジョンの素案をとりまとめたので、報告する。

1 前回の報告後の検討経過

- (1) いたばし文化芸術・多文化共生ビジョン検討会：令和2年9月2日（水）
- (2) 板橋区文化芸術・多文化共生庁内調整会議：令和2年9月11日（金）
- (3) 庁議：令和2年10月20日（火）

2 前回の報告後の主な変更点

裏面のとおり

3 今後のスケジュール

日時	会議名	備考
令和2年11月14日 ～11月30日	パブリックコメント募集	
12月下旬	庁内調整会議	
令和3年1月26日	庁議	原案報告
2月16日	区民環境委員会（第一回定例会）	原案報告
3月	ビジョン策定	

4 添付資料

- 別紙1 いたばし文化芸術・多文化共生ビジョン2025 素案
別紙2 いたばし文化芸術・多文化共生ビジョン2025 資料編

いたばし文化芸術・多文化共生ビジョン2025（素案）での変更点について

No	掲載箇所	変更内容	変更理由
1	P2 はじめに	新規（骨子案では空欄）	
2	P7 (3)環境の変化や 動向	「表現の自由」に関する文言を追記	改正文化芸術基本法で新たに「表現の自由」に関する言及が加わっているため
3	P8 (1)基本理念	基本構想の将来像、9つのまちづくりビジョンとの関係性を具体的にするため、文言を追記	
4	P9、P13～P18 重点目標	P9 重点目標① 板橋の特色ある文化芸術 × 魅力の創造発信 重点目標② 文化芸術・国際交流 × 活動・活躍の場 重点目標③ 情操教育・多文化共生 × 次代を担う子どもたち P13～P18 重点目標の詳細として、新規作成	文化芸術と多文化共生の一体的推進を認識しやすくするために表現方法を変更
5	P10 (4)各分野の個別 目標	文化芸術 (新) 1 板橋の魅力ある文化を人々の心に届ける (旧) 1 板橋の地域に根ざした文化を人々の心に届ける	「地域に根ざした文化」に限定せず多様な文化芸術を範疇とするため
6		(新) 3 誰もが文化芸術活動を楽しみ、参加できる環境を整える (旧) 3 誰もが文化を楽しみ、文化を通じて人々のつながりを実感する	障がい者の文化芸術活動の推進に関する施策を追加したことに伴い、修正
7	P23～P24 5 前計画における 主な成果と課題	新規（骨子案では空欄）	
8	P25～P 31 文化芸術目標 1～3	新規（骨子案では空欄）	
9	P31 文化芸術 目標 3 施策 3	新規作成	障害者による文化芸術活動の推進に関する法律に対応する施策を追加
10	P32 7 評価指標	新規（骨子案では空欄）	
11	P37～P38 4 前計画における 主な成果と課題	新規（骨子案では空欄）	
12	P39～44 多文化共生目標 1～3	新規（骨子案では空欄）	
13	P45 6 評価指標	新規（骨子案では空欄）	